

(1) 平成26年度事業報告について

第1 防災事業

事業区分		防災事業の内容
啓蒙啓発事業	火災予防運動の協賛	<p>○ 全国一斉に実施される秋、春の火災予防運動に呼応し、各種行事を通じて火災予防思想の高揚を図った。</p> <p>☆ 秋の火災予防運動(平成26年11月9日～11月15日)</p> <p>(1) 防火ポスターの配布 (2) 防火立看板の掲示 (3) 広報車による防火広報 (4) 防火啓発活動(保育園児による防火演奏)※川食 食彩館 池尻店、サンリブ田川店内入り口で防火チラシを配布し、出演した保育園に記念品を贈った (5) その他</p> <p>☆ 春の火災予防運動(平成27年3月1日～3月7日)</p> <p>(1) 防火ポスターの配布 (2) 防火立看板の掲示 (3) 住宅用火災警報器の点検整備 (4) 広報車による防火広報 (5) 防火啓発活動(保育園児による防火演奏)※道の駅いとだ、メルクス田川駐車場で防火チラシを配布し、出演した保育園に記念品を贈った (6) その他</p>
	危険物の安全週間協賛	<p>○ 危険物安全週間(平成26年6月8日～6月14日)</p> <p>危険物の適正な取り扱いと保安に対する意識の向上を図るため、横断幕及びポスター等を掲出した。</p>
	高齢者宅の防火診断	<p>○ 高齢者を火災から守るため、火気の取り扱い等について防火診断を実施し、火災の発生危険個所の点検を行った。</p> <p>防火診断後、電波時計付防災ラジオを贈った。</p>
	防災会報第41号発行	<p>○ 協会の活動状況や各種試験案内等を会員に周知すると共に火災予防等の啓発を図るため防災会報第41号を発行した。</p>
	啓発用品による啓発活動	<p>○ 啓発用品により幼少年に対し、火災予防思想を啓発し、防災の輪を広げた。</p> <p>26年度は、消防オジリナル文具セットを購入した。</p>
講習事業	危険物取扱者保安講習会	<p>○ 現に危険物取扱いに従事している「危険物取扱者(免状所持者)」を対象にして受講案内を実施した。</p> <p>8月21日(木)、22(金) 於 筑豊地区(福岡県立飯塚研究開発センター)</p>
	消防設備士試験準備講習会	<p>○ 消防設備士試験受験者を対象に実施される準備講習会の受講案内及び準備講習会の案内を実施した。</p> <p>6月20日(金)、21日(土)、22日(日) 於 直方鞍手広域消防本部</p>
	危険物取扱者試験準備講習会	<p>○ 「危険物取扱者試験」を受験する会員等を対象に、受験案内及び受験準備講習会を実施した。</p> <p>於 田川地区消防本部</p> <p>第1回 6月1日(日)、第2回 10月5日(日)、第3回 平成27年2月15日(日)</p>
	消防設備士会	<p>○ 消防設備士免状所持者で、一定期間を経過した者を対象にして受講案内及び法定講習の案内を実施した。</p> <p>11月5日(水)・6日(木)・7(金) 於 直方鞍手広域消防本部</p>
	その他	<p>○ 各種講習会の広報を実施した。</p>

事業区分		防災事業の内容
表彰関係	特別表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・消防庁長官表彰 平田 篤三郎(現 会長) ・消防設備保守関係者理事長表彰 川端 喜美男(現 副会長)
	定例表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・防火優良事業所……………9事業所 ・優良危険物取扱者……………3名 ・優良消防設備業者……………1事業所 ・優良消防設備士……………2名 ・優良防火管理者……………3名 ・優良業務主任者……………2名
	消防協力者表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火協力表彰 ◎ 表彰日 平成26年 6月20日 被表彰者 法花津 憲治 法花津 淳子 ◎ 表彰日 平成26年 11月11日 被表彰者 永原 譲二郎 永原 沙耶香 ・人命救助活動協力表彰 ◎ 表彰日 平成27年 1月30日 被表彰者 横田 憲樹 山本 賢 宮原 宏典 ◎ 表彰日 平成27年 2月13日 被表彰者 永末 史洋
会員の勧誘	会員の勧誘	○ 協会組織の拡充を目指し、事業所等に対し年間を通じて加入を呼びかけた。
調査研究	調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ○ 役員視察研修 日時:平成26年10月21日(火) 場所:福岡市 ・福岡市山王調整池 ・福岡市民防災センター ・福岡市博物館

第2 会 議

会 議 名	開 催 予 定	内 容
監 査	4月10日	・ 平成25年度収支決算について
正 副 会 長 会 会 理 事	4月25日	・ 平成26年度総会の開催について ・ 平成26年度総会議案について ・ 平成26年度定例表彰について
総 会	5月29日 ブリティッシュヒルズ	・ 平成25年度事業報告について(報告) ・ 平成25年度収支決算について(承認) ・ 役員の選任について(決議)
正 副 会 長 会 会 理 事	8月8日	・ 事業報告 ・ 役員視察研修について ・ 高齢者宅の防火診断について ・ 新規会員について ・ その他
正 副 会 長 会 会 理 事	10月28日	・ 事業報告 ・ 秋の火災予防運動行事への協賛について ・ 高齢者宅の防火診断について ・ 新規会員について ・ その他
正 副 会 長 会 会 理 事	2月24日(10:00)	・ 事業報告 ・ 春の火災予防運動行事への協賛について ・ 平成27年度の事業計画及び収支予算について ・ その他
郵 便 局 部 会	2月24日(11:30)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
町 内 部 会	3月6日(10:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
危 険 物 部 会	3月12日(11:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
病 院 部 会	3月12日(14:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
福 祉 施 設 部 会	3月13日(10:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
一 般 事 業 所 部 会	3月13日(14:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
消 防 設 備 士 部 会	3月20日(10:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について
L P ガ ス 部 会	3月27日(13:00)	・ 平成27年度防災協会事業及び部会の運営について ・ 平成27年度定例被表彰者の選考について ・ 役員の選任について

平成26年度公益目的支出計画実施報告書

整備法第127条第1項の規定により、当該事業年度の公益目的支出計画の実施状況を下記のとおり報告します。

1 公益目的支出計画

- | | |
|--------------------------|------------|
| (1) 平成25年3月31日公益目的財産 | 5,500,444円 |
| (2) 公益目的支出の見込額（平均の額） | 1,100,000円 |
| 実施事業収入の見込額（平均の額） | 253,000円 |
| 収支差額の見込額（平均の額） | 847,000円 |
| (3) 公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日 | 平成32年3月31日 |
| (4) 公益目的支出計画の実施予定期間 | 7年 |

2 当該事業年度の公益目的収支差額

単位：円

実施計画	収入	支出	収支差額
防災思想普及啓発推進事業	259,630	1,042,864	-783,234

3 当該事業年度の公益目的財産額

単位：円

	金額
平成26年3月31日財産額	4,624,684
平成26年度収支差額	783,234
平成27年3月31日財産額	3,841,450

4 公益目的支出計画の実施に影響を与える重要な変更はありませんでした。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

平成27年4月10日

一般社団法人田川地区防災協会
会長 平田 篤三郎 殿

一般社団法人田川地区防災協会
監事 園田 均 
監事 下澤俊朗 
監事 荻村豊香 

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度の公益目的支出計画実施報告書に関する監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法及び内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

2 監査結果

公益目的支出計画実施報告書については、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示しているものと認めます。

以上

貸 借 対 照 表

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	26年度	25年度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	0	0	
普 通 預 金	2,420,155	2,417,717	2,438
流 動 資 産 合 計	2,420,155	2,417,717	2,438
2 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
備 品	0	0	
有 形 固 定 資 産 合 計	0	0	
(2) そ の 他 の 固 定 資 産			
財 政 調 整 積 立 金	1,270,584	1,270,267	317
消 防 機 材 整 備 積 立 金	1,812,913	1,812,460	453
積 立 金 合 計	3,083,497	3,082,727	770
固 定 資 産 合 計	3,083,497	3,082,727	770
資 産 合 計	5,503,652	5,500,444	3,208
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債	0	0	0
2 固 定 負 債	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
III 正 味 財 産 の 部			
1 積 立 金 合 計	3,083,497	3,082,727	770
2 預 金			
現 金	0	0	0
普 通 預 金	2,420,155	2,417,717	2,438
正 味 財 産 合 計	5,503,652	5,500,444	3,208
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	5,503,652	5,500,444	3,208

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

科目	26年度	25年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①会費収入	1,469,400	1,494,600	△ 25,200
②事業収入	156,630	152,810	3,820
③助成金収入	200,000	200,000	0
④雑収入	259,352	472,826	△ 213,474
⑤寄付金収入	0	20,000	△ 20,000
経常収益計	2,085,382	2,340,236	△ 254,854

(2)経常費用			
1. 防災事業費	1,301,818	1,455,744	△ 153,926
①福利厚生助成金	0	0	0
②諸謝金	54,000	75,750	△ 21,750
③報償費助成金	157,456	158,464	△ 1,008
④通信運搬費	28,850	20,500	8,350
⑤消耗品費	498,566	629,109	△ 130,543
⑥食料費	27,355	29,796	△ 2,441
⑦印刷製本費	129,600	118,650	10,950
⑧表彰費	113,500	166,160	△ 52,660
⑨原材料費	0	0	0
⑩雑費	33,537	64,915	△ 31,378
⑪調査研修費	258,954	192,400	66,554
2. 管理費	781,126	959,163	△ 178,037
①会議費	370,945	403,424	△ 32,479
②特別表彰費	0	10,000	△ 10,000
③旅費交通費	63,916	9,000	54,916
④通信運搬費	127,824	168,132	△ 40,308
⑤消耗品費	57,522	198,212	△ 140,690
⑥修繕費	0	0	0
⑦印刷製本費	14,072	10,710	3,362

(単位:円)

科目	26年度	25年度	増減
⑧交際費	13,000	24,990	△ 11,990
⑨租税公課	21,000	21,000	0
⑩負担金	100,648	100,630	18
⑪雑費	12,199	13,065	△ 866
経常費用計	2,082,944	2,414,907	△ 331,963
当期経常増減額	2,438	△ 74,671	77,109

2. 経常外増減の部			
①経常外収益	0	0	0
②経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

(1)当期一般正味財産増減額	2,438	△ 74,671	77,109
一般正味財産期首残高	2,417,717	2,492,388	△ 74,671
一般正味財産期末残高	2,420,155	2,417,717	2,438

II 指定正味財産増減の部			
①積立金利息	770	747	23
②備品(減価償却)	0	0	0

当期指定正味財産増減額	770	747	23
指定正味財産期首残高	3,082,727	3,081,980	747
指定正味財産期末残高	3,083,497	3,082,727	770

III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	5,503,652	5,500,444	3,208

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

貸借対照表及び正味財産増減計算書の内容を補足する重要な事項はありません。

一般社団法人田川地区防災協会

財 産 目 録

(平成27年3月31日現在)

財 産 の 部

(単位:円)

I	流 動 資 産		
1	現 金	0	
2	普 通 預 金		
	(1)福岡銀行伊田支店	676,192	
	(2)西日本シティ銀行東田川支店	657,712	
	(3)田川信用金庫東支店	679,040	
	(4)ゆうちょ銀行	407,211	
			2,420,155
II	固 定 資 産		
1	有 形 固 定 資 産	0	
2	その他の固定資産		
	財政調整積立金	1,270,584	
	(田川信用金庫)		
	消防機材整備積立金	1,812,913	
	(田川信用金庫)		
			3,083,497
	資 産 合 計		5,503,652

負 債 の 部

(単位:円)

I	流 動 負 債	-	
II	固 定 負 債	-	
	負 債 合 計		-

(単位:円)

差 引 正 味 財 産		5,503,652
-------------	--	-----------

監 査 報 告 書

平成27年4月10日

一般社団法人田川地区防災協会
会 長 平 田 篤 三 郎 殿

一般社団法人田川地区防災協会

監 事 園 田 均 
監 事 下 澤 俊 朗 
監 事 花 村 豊 秀 

私たちは平成26年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日）における一般社団法人田川地区防災協会の業務及び財産の状況について、法令及び定款に基づき監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法及び内容

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めるとともに、事業報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査を実施しました。

2 監査結果

- (1) 事業報告書の内容については、事実に伴い、一般社団法人田川地区防災協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上